

医療機関幹部・紛争対応担当向け連続セミナー(全6回)



「臨床現場で役立つ法律のエッセンス」 ～法的ケーススタディ～

セミナー対象者

- ・院長・副院長・事務長等医療機関幹部
- ・紛争対応担当者
- ・医療安全管理者

セミナーの目的

- ・日常臨床に必要な最小限の法的知識・考え方を身につける。
- ・日常臨床で起きる法的問題に対し一定の基準を持って判断・対応できるようになる。
- ・トラブルを一定の基準でトリアージし、状況に応じた初期対応を行えるようになる。

開催日時・場所

- ・1回90分×全6回
- ・H29.10～H30.3, 毎月開催
- ・東京・大阪会場で開催
(人数により変更の可能性あります)
- 【大阪事務所】大阪市中央区南船場4丁目3番11号
大阪豊田ビル3階
- 【東京事務所】東京都千代田区霞が関3丁目2番5号
霞が関ビル20階

セミナー申込費用

- ① 顧問先施設
 - ・1回1施設(2名まで)1万円
 - ・全6回コースで申込みの場合5万円
- ② 顧問先以外の施設
 - ・1回1施設(2名まで)2万円
 - ・全6回コースで申込みの場合10万円

- 院内の「ハブ」となる人が最小限の法的知識と考え方を身につけることが重要です。
- 臨床現場で問題となる頻度が高い論点に絞り込んで解説します。
- 具体的なケースを通じて解説することで、抽象的な法律解釈・裁判例紹介にとどまらず、臨床現場で使える形で法的な知識・考え方を提供します。
- 医療紛争・訴訟を専門とする弁護士(医療従事者・病院側、医師資格保有)が担当します。

■ 第1回「紛争対応・トラブルトリアージの基礎」

《大阪10/20(金) 東京10/19(木)》

トラブルのレベルを予測して対応態勢をとる「トラブルトリアージ」を紹介し、紛争・トラブル対応の基礎を解説します。

【扱う論点】

- ・民事責任、刑事責任、行政処分の基礎
- ・紛争対応の基礎・トラブルトリアージの考え方
- ・刑事対応の基礎・メディア対応の基礎
- ・補償時の損害算定方法

■ 第2回「医療契約の成立と同意」

《大阪11/10(金) 東京11/16(木)》

さまざまな形での受診と医療提供に至る場面で発生する、契約・説明と同意、応招義務について解説します。

【扱う論点】

- ・医療契約の基礎
- ・説明義務・医療への同意と同意能力
- ・応招義務・受診拒否の基礎
- ・無診察診療と遠隔診療の基礎

■ 第3回「提供すべき医療の『水準』」

《大阪12/15(金) 東京12/14(木)》

医療水準、添付文書・ガイドラインの扱いを紹介し、提供する医療を選択する際のメルクマールを提案します。

【扱う論点】

- ・医療契約・医療水準についての基礎
- ・添付文書・ガイドラインの訴訟上の扱い
- ・医療行為の役割分担(医行為)

■ 第4回「有害事象発生時の対応」

《大阪H30/1/19(金) 東京H30/1/26(金)》

有害事象の初期対応につき、死亡時の対応、医療事故調報告要否の判断を含めて解説します。

【扱う論点】

- ・院内急変時の対応の注意点
- ・有害事象発生後の初期対応
- ・死亡時の対応(死亡診断書等、解剖、異状死体届出)
- ・医療法上の医療事故報告の判断方法

■ 第5回「個人情報の保護・開示とカルテ記載」

《大阪2/16(金) 東京2/23(金)》

日常診療で問題となり、紛争時においても重要となるカルテ記載と個人情報の取扱いについて解説します。

【扱う論点】

- ・個人情報の取扱と守秘義務
- ・カルテ記載の重要性・訴訟上の扱い
- ・情報開示請求・証拠保全・照会への対応

■ 第6回「終末期医療・診療報酬」

《大阪3/9(金) 東京3/16(金)》

終末期医療の考え方、指導・監査・処分を含め診療報酬に関する問題、問題患者への対応を解説します。

【扱う論点】

- ・保険診療の基礎と指導・監査・処分等への対応方法
- ・治療中止・尊厳死・安楽死に関する判断方法
- ・患者・家族の逸脱行動への対応

本リーフレットの著作権その他一切の権利はすべて弁護士法人御堂筋法律事務所に帰属しますので、無断複製、転載、転送等はご遠慮ください。

詳細情報を御希望の方は、こちらまで御連絡下さい。

担当弁護士 山崎祥光

電話 06-6251-7266

osakaseminar@midosujilaw.gr.jp